

6月20日(水) 本年度第46回(通算2638回)12時30分～ 釧路プリンスホテル

『アクト活動報告』

担当/新世代委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

・大町勇太郎君、小甲 薫群、畠山優那君、中村理恵子君 (釧路北RAC)

☆メイクアップ

| | | |
|-------|--------|-----------|
| 5月14日 | 菊池美恵子君 | (釧路西RC) |
| 5月27日 | 菊池美恵子君 | (RAC地区大会) |

☆出席報告【会員総数65名 免除9名 出席計算に用いた会員数65名】

本日の出席者 33名 本日の出席率 51%

☆ニコニコ献金 (今年度累計 808,000円)

- ・アクトの皆さんよろしくお願ひします
 - ・アクトの皆さん一年間ご苦労様でした
 - ・アクトの皆さん地区大会良かったよ
 - ・パースデーケーキありがとうございます。本日をもって後期高齢者になりました
 - ・ロータリーで思い出す結婚記念日。クラブに感謝します
 - ・のんちゃん奥さんいたの
 - ・狂言ワークショップ成功しました
 - ・うれしい事がありました。越後先生ありがとうございました
 - ・台風は来ません
 - ・休んでばかりでごめんなさい
 - ・ご無沙汰しています
- 能登信孝君、小林裕幸君
田中和紀君
石井東洋彦君
小松亮次君
坂入信行君
大友淳君
菊池美恵子君
本間明美君
松田信明君
中村祐昭君
村井順一君

☆会長挨拶
《能登会長》



皆さんこんにちは。釧路市内の街路樹の木々の緑も濃くなりましたが、6月になってからは曇りの日比が続いています。17日の日曜日は雨になり第7分区の飲酒撲滅及び交通事故防止キャンペーンのパークゴルフ大会のパークゴルフは中止になり、交通遺児基金への寄付のセレモニーと懇親会が行われ他のクラブの皆さんと交流を深めてきました。

今年度も2回の例会を残すのみとなりました。今日の例会はローターアクトの活動報告となっております。今年度のアクトは40周年記念式典とアクトの地区大会のホストクラブを引き受けましたので大変だったとおもいます。吉田ガバナー補佐はじめ分区内各クラブの尽力によりアクト会員を15名まで増やすことができ、無事終了することが出来たことを17日夜の会長幹事会でお礼を述べてきました。アクトの皆さんから後ほどお話をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

☆幹事報告
《田中幹事》



- ① 6月18日の釧新に、先週の例会で行なわれました麒麟基金の記事が掲載されております。
- ② 6月17日(日) 分区事業の1つであります「飲酒撲滅及び交通事故防止キャンペーン」に伴うパークゴルフ大会が赤いベレーで行われる予定でしたが、当日雨天のためパークゴルフは中止となり、交通遺児奨学金の贈呈式と分区ロータリアンの親交を深めるバーベキューパーティーが行なわれました。
その後、6時より阿寒鶴雅において、2011～2012年度最後の会長・幹事会が開催されました。
- ③ 先週も報告させて頂き繰り返しになりますが、今週23日(土)2時より南RC創立40周年記念式典がプリンスホテルで行なわれ、その後7時よりローターアクト最終例会がキャッスルホテルで執り行なわれます。



会長代行 大町勇太郎

今年度の途中から、会長代行という立場で日々を過ごし、さまざまな思いが巡りました。組織を運営していく大変さ、また、何度もアクトの仲間に助けられ、己の非力さを痛感することが多かった気がします。つらい思いも沢山しましたが、共に協力してくれる仲間や、ロータリークラブの皆様・OB・OGの皆様のお力添えもあり、なんとか今年度も終えることができそうです。今年度も残りわずかですが、最後まで気を抜かず、皆で更なる成長が出来るよう、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



幹事 小甲薫

今年度を振り返ったとき、まず最初に思ったのは、ローターアクトというクラブの存在の大切さです。在籍年数二年目で社会人としての知識も浅い私が一年間幹事を務めさせて頂きました。年度初めは、慣れないパソコン作業や電話の対応など細かい幹事業務をこなしていくのに必死でした。もちろん、失敗もたくさんしてきました。しかし努力と失敗、成功を積み重ねて人は成長できるのだとクラブ運営をしていく中で身を以て感じることができました。またローターアクトクラブは、社会人として成長できるだけでなく、多くのことを経験し自分とは異なった考え方・性格の人と深く関わることで自分自身の性格にも影響を与えてくれる場所なのだと感じました。もともとネガティブで人見知りだった私ですが日頃の例会や打ち合わせ、行事をひとつひとつ無事に終える度に自然と考え方がポジティブになり積極的に人に話しかけることができるようになりました。また、アイデアや自分が挑戦したいことが次々と浮かんでくるようになり、それは、モチベーションの向上にも繋がりました。今年度は、40周年と地区大会のホストと特別な年度の幹事でもあります。とくに40周年を終えた後は、自然と自分ならできるという自信に満ち溢れ幹事としての自覚も強くなりました。クラブとしても大きな一歩となり、その後ロータリークラブの皆様のご協力により新入会員が沢山入会致しました。心より御礼申し上げます。私の友人も1月に入会し、その繋がりでまた一人入会致しました。現在現役会員は15名在籍しております。皆様にご協力をいただくだけではなく会員ひとりひとりが会員増強のためにもっともっと努力するべきだと考えております。1月にはいり、地区大会の準備が本格的に開始しようとしたときクラブに大きな壁が立ちました。突然のことで役員は困惑しました。会長不在の中、在籍年数が浅い私達だけでクラブ運営ができるのだろうか。と何度も思いました。そんな中でも幹事業務をこなし、ひとつひとつの例会を確実に作りあげてきました。

半年間でも幹事として一番身近にいてアクトの知識や会長としての役割など小泉会長に教えてもらったことは、たくさんあります。立ち止まっている今だからこそ、学んだことをいかせるのではないかとそう思いました。その後、役員内で連日、話し合い意見交換を行いました。時には、ぶつかりあうこともありました。会長不在でクラブを運営していくことはあってはならないことだとは思いますが、クラブに与えた影響は悪いことだけではなく、ひとりひとりが役割を自覚し、困難に立ち向かい解決しよう向き合うことで会員を強い絆で結ぶきっかけとなったのではないかと考えております。そして会長不在の中、地区大会は無事に終えることができましたが課題は沢山残りました。そしてクラブ内の問題点も確かに見えてきました。私達会員は、ロータリークラブの皆様の温かいご支援があって活動ができることを忘れてはいけません。そして40年の

歴史のあるクラブを私達の代で壊すこともあってはなりません。次年度は、在籍年数が3年未満の会員を中心にクラブを運営していきます。幹事を1年間務めたからといってアクトのすべてがわかるはずもなく社会人としてもまだまだ未熟者でございます。アクトには、残り7年も在籍できますのでこれからも一歩ずつ成長していきたいと考えております。そして次年度は、クラブの役員から外れ地区役員の第三ブロック代理として活動していきます。一会員としてクラブを支えていくのはもちろんのことブロック代理として、アクトの大切さ、楽しさを伝えながらさまざまな経験し失敗を恐れず挑戦し続ける気持ちを忘れずに活動していき、成長に繋げていきたいと思っております。最後になりましたが、今年度1年間、ご迷惑をおかけしたことが多々あったとは思いますが最後までご支援ご協力を頂き誠にありがとうございました。次年度以降もローターアクターとしての誇りをもって後悔しないように全力で走り抜きたいと思っております。今後とも、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。



会計 畠山優那

今年度、会計兼クラブ国際奉仕委員会理事を務めさせていただいています畠山優那です。今年度は初めてのことばかりで私達自身と惑うことも多く、ロータリアンの皆様にはご迷惑、ご心配をおかけすることも多かったと思います。しかしその度本当にたくさんのことを学ぶことが出来、自分自身大きな成長に繋がった年だったと思います。

創立40周年式典や地区大会など大きな行事を成功させることが出来たことはもちろんのこと、日々のアクト生活でもたくさんの事を考え、悩み、行動し、会員みんなで乗り越えられたことは次年度に繋がるものとなりました。

その中でも、私自身特に大きな自信となったものは、先日クラブ国際奉仕委員会主催で行った40周年記念事業の介護施設訪問でした。

理事になった当初からやりたいと思っていた介護施設訪問でしたが、地区大会など大きな行事が重なり、なかなか集中して取り組むことも出来ず、慌しく準備をしてしまいました。当日を不安な気持ちで迎えてしまいましたが、みなさんに楽しんでいただく、そして自分達も楽しむという気持ちを持って望みました。

結果、みなさんには楽しんでいただけることが出来、「ありがとう」と、たくさんの感謝の言葉をいただきました。

理事として中心となって企画し、運営する、そしてそれがうまく実現できたことは本当に大きな自信となりました。

そして、改めて「奉仕を通じての親睦」その意味をわかることが出来た気がします。次年度もまた今年度学んだことを活かして、アクト生活はもちろんのこと日常生活も充実したものとなるよう努力していきたいと思っております。

本当に、今年度1年間ありがとうございました。



中村 理恵子

平成23年4月に入会いたしました。中村理恵子です。

私は、今年度役職はありませんでしたが、40周年記念式典の会場監督と、地区大会の実行委員長をつとめさせていただきました。

特に、先月行わせていただいた地区大会においては、会員全員が頑張った結果、しっかりとホストとしての活動ができたのではないかと感じております。



これも、ひとえに釧路北ロータリークラブの皆様にお力添えをいただいたからこそだと思います。本当にありがとうございました。

地区大会のホストとしては、記念プログラムで東北大震災の振り返りの機会を設けました。震災から1年3か月たっていますが、まだまだ問題点は多くあり、考えるべきところだと思います。

また、釧路の水産加工体験、釧路が世界三大夕日に選ばれている事のアピールなど、釧路の良さも、参加していただいた皆様にお伝えできたのではないかと思います。

しかし、反面ではホストとしての反省点も多く、会員それぞれが思うことも沢山ありました。

わたくし個人としても、地区大会では時間管理の反省と、会員の気持ちや不安に気付けなかったこと、会員全員での理解が足りなかったこと、参加していただいた皆様の気持ちなど、すべて汲み取ることはできなかったと感じています。

成功と思えたこと、失敗してしまったと感じたことを忘れず、今後のアクターとしての活動に活かしていきたいと思っています。

釧路には、人口減少や、経済的な面など、問題点も多くありますが、他の都市の追随を許さないよき面も多々あると感じています。

アクトの奉仕活動などを通して、釧路のよきところを広め、地域発展に貢献していけるよう、ロータリアンの皆様にお力添えをいただき、ローターアクターとして、切磋琢磨していきたいと思っています。

また、社会人としても同時に成長できるよう頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。